



学力の向上をめざした授業づくり

向丘中学校区では、子どもたちが自分で考え、課題を見つけ、友だちと協力して課題を解決する力を育むために、「自ら考え学び合う授業づくり」を小中学校合同で取り組んでいます。

自ら考え学び合う授業づくりに向けて



7月5日(木)に、高島小学校で6年生理科の授業研究を行いました。「根から取り入れられた水が植物のからだのどの部分を通して葉まで運ばれるのか」という課題を解決するために、どのような実験を行えばよいかを子どもたちが考えていました。教科書と同じ実験方法を発表する児童もいましたが、個人で考

えた独創的な実験方法を互いに交流しあい、よりよい実験方法を探し出していく、まさに「自ら考え学び合う」問題解決型の授業でした。その後、どのような実験方法でどのような結果を得て、学びを確かなものにしていったかを知りたくなる授業でした。授業後は、参観した先生方による研究協議を行い、日本体育大学の角屋教授から指導講話をいただきました。

授業づくりについて小中合同研修

6月11日(月)に、児童生徒自らが考え学び合う授業づくりについての合同研修を行いました。今年度の取組の方向性を確認した後、福山市教育委員会の三好教育長から「子ども主体の学びづくり」について指導講話をいただきました。また、「子ども主体の学びづくり」のために授業で実践していることや課

題についての意見交流が活発に行われ、今後の授業づくりについてのイメージを持つことができました。

生徒会と児童会の合同行事

校区の小中学生がともに力を合わせてより良い地域づくりに貢献しようと、生徒会と児童会が中心になり取組を行っています。それが、「あいさつ運動」と「清掃活動」です

小中合同の清掃ボランティア



6月3日(日)、校区合同清掃ボランティアとして、高島小学校の児童と中学生であらず広場を、水呑小学校の児童と中学生で山之神第一公園の清掃を行いました。この日は「『芦田川を守る日』一斉清掃」の日で、朝早くから地域の方々も参加しておられました。

一緒にゴミ拾いや草抜きなどを行い、どちらの公園もとてもきれいになりました。2学期は10月20日(土)に実施する予定です。



月に一度のあいさつ運動

毎月第2水曜日を「校区あいさつの日」として向丘中学校生徒会役員が高島小学校と水呑小学校に行き、各校の児童会役員と一緒にあいさつ運動を行っています。1学期は6月13日(水)に水呑小学校で、7月11日(水)に高島小学校で行いました。今後も、校区全体に気持ち



ちの良いあいさつと笑顔を広げていきたいと思います。